

<p>学個別 校別 力・標 教 4 師力 を向 上さ せま す</p>	<p>校内研究等のOJTの充実を通して、教師の授業力を向上させます。また、質の高い教育を実現するため、学校の組織的な運営力を向上させます。あわせて、教師がやりがいをもって働くことができる魅力的な環境づくりを進めます。</p>	<p>①児童・生徒一人ひとりの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実の視点による授業改善を行っている。</p> <p>②教職員がそれぞれの専門性を生かしたり、地域の特徴を生かしたりして教育活動を行っている。</p> <p>③教職員の業務適正化等に取り組み、児童・生徒に教員が向き合う時間を確保する等、ウェルビーイングを高める取組を行っている。</p>	<p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「おおむね高まっている」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむね高まっている」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむね高まっている」と回答した。</p> <p>1:「おおむね高まっている」と回答した教員が60%未満であった。</p>	<p>4</p> <p>3</p> <p>3</p>	<p>4:</p> <p>3:</p> <p>2:</p> <p>1:</p>	<p>外部講師を招聘して、年に3回校内研修を行い、教員の授業力の向上に努めている。「誰一人取り残さない」ことを目標に、個別最適な学びと協働的な学びを意識した授業改善に向けて指導・助言を行った。</p> <p>学校評価アンケート「授業は分かりやすく丁寧だと思うか」に対して92%、「授業は教え方や教材の工夫がされていると思うか」に対して93%の生徒が肯定的な回答をした。</p> <p>本校は若手の教員が多いが、授業力の向上に向けて日々努力をしている。学校公開の保護者アンケートでは、「分かりやすい」、「熱心」、「面白い」、「やさしく親しみやすい」などの評価を頂いた。しかし課題もあるので、今後も意図的・計画的にOJTを進めていく必要がある。</p> <p>働き方改革を意識して勤務している教員は約半数であったため、今後の重要課題と言える。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>C</p> <p>D</p>	<p>4</p> <p>3</p> <p>0</p> <p>0</p>	<p>○先生方の授業力向上には時間の限界もあり、生徒や保護者の対応、たくさん取り入れなければならないことが多く、ご自身の身体や心のメンテナンスにも影響があるはずですが。</p> <p>○生徒もそうですが、先生方も取り残さない健全な体制で努めていきたいです。</p> <p>○学校周辺ですれ違ふと笑顔であいさつしてください。ささいなことですがとても元気になります。</p>
<p>た自個 め分 ら目 学し 標 びく 5 をい き支 援し きと 生さ きる</p>	<p>困難のある児童・生徒一人ひとりの状況にあわせて教育環境を整え、相談機能の充実を図ることで、すべての児童・生徒が自分らしくいきいきと生きるための学びを支援します。</p>	<p>①インクルーシブ教育システムの構築に向けて、教員の資質・能力の向上や校内における支援体制の充実、特別支援教室巡回指導教員との連携等を行っている。</p> <p>②学校いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止、早期発見、早期対応等のための組織的な対応を実施している。</p> <p>③スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携等、児童・生徒・保護者が相談しやすい環境を整備し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばすことを意図した指導や支援を行っている。</p>	<p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「組織的な対応ができた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満の教員が回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満の教員が回答した。</p> <p>1:「組織的な対応ができた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p>	<p>3</p> <p>4</p> <p>3</p>	<p>4:</p> <p>3:</p> <p>2:</p> <p>1:</p>	<p>本校では不登校対策委員会や校内委員会を積極的に開催している。不登校委員会では、1人でも多くの生徒が学校に登校できるよう、別室登校を昨年度より始めた。また、校内委員会では、特別な支援を要する生徒についての情報を共有し、全ての生徒が円滑に学校生活を送れる方法を共有している。</p> <p>また不登校対応巡回教員による家庭訪問を実施やサポートルーム、スクールカウンセラーとの連携など、学校全体で支援を充実させている。</p> <p>休み時間はすべての教員が校内を見守り、生徒が安心して学校生活を送ることができるように取り組んでいる。いじめの早期発見・未然防止に努めるとともに、学級集団調査(We bQU)を活用し、面談を実施するなど、生徒の不安を解消する取組をしている。</p> <p>学校評価アンケート「学校生活は楽しいか」に対して、95%の生徒が肯定的な回答をした。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>C</p> <p>D</p>	<p>4</p> <p>3</p> <p>0</p> <p>0</p>	<p>○不登校の生徒さんに学校は丁寧に対応していることに頭が下がります。親御さんも心を痛めていると思います。大人になって、不登校の期間が心の支えになっていたことをご本人が感じてくれることを望みます。</p> <p>○生徒向けの対応などは本当に良くてくださっていると聞いています。</p>
<p>安柔個 心軟 別な で目 教創 標 環 境な を学 習空 間と 安全</p>	<p>学校施設について、ICT環境等の教育環境の整備を推進するとともに、児童・生徒の安全・安心を向上させるための教育を推進します。</p>	<p>①学校や地域の伝統・特色や、安心・安全な学校生活づくりを踏まえて、学習環境を整備している。</p> <p>②避難訓練や安全指導日などを通して、危険や災害に対する教育を関係機関と連携しながら進めている。</p>	<p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p>	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>4:</p> <p>3:</p> <p>2:</p> <p>1:</p>	<p>「地域とともにある学校」という視点で、つながりを大切にしている。地域行事への生徒や教員の参加やボランティア活動等、コロナが一段落して以降、戻ってきている。</p> <p>学校評価アンケート「地域行事やボランティア活動に積極的に参加していると思うか」に対して、48%の生徒が肯定的な回答をした。(昨年度より増加)</p> <p>毎月の避難訓練や安全指導を計画的に実施している。地震、火災、津波、不審者対応、Jアラート、防災訓練など、様々な想定で、様々な時間帯で実施している。</p> <p>また、スクールサポーター、消防署、消防団員、税関職員等の講話により生徒の意識を高めている。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>C</p> <p>D</p>	<p>5</p> <p>2</p> <p>0</p> <p>0</p>	<p>○自助、共助、公助が災害時には必要です。中学生は自分だけでなく、回りの安全を見極めて行動できるよう、真剣に訓練に取り組めるように協力したいです。</p> <p>○消火器があっても使い方が分からない子がたくさんいます。消防訓練での体験はありがたいです。</p>
<p>学地学 校校 域校 をコ ミ家 標 く庭 7 リニ マ 地 す イ 域 の 核 と 携 し 協 働 に よ る</p>	<p>地域コミュニティの核としての学校づくりや地域の特色を生かした学校づくりを進めるとともに、学校・家庭・地域が連携・協働して、地域社会全体で子どもたちを育成します。</p>	<p>①「地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指して地域と学校が連携・協働した様々な活動を実施している。</p> <p>②登下校の見守り活動等の、児童・生徒の健全育成や安全指導に係る取組を地域の協力により実施している。</p> <p>③家庭教育に関する情報の発信やPTAなどと連携した講演会・学習会、またはその双方を実施している。</p>	<p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p> <p>4:「おおむねできた」と全教員が回答した。</p> <p>3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。</p> <p>1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。</p>	<p>3</p> <p>3</p> <p>3</p>	<p>4:</p> <p>3:</p> <p>2:</p> <p>1:</p>	<p>学校支援地域本部(蒲中応援団)と連携し、防災訓練や救命講習を実施することができた。</p> <p>運動会や学習発表会では、PTAや蒲中応援団、地域の方々にも受付、見回り、協議への参加、熱中症対策等、様々な場面で支えていただいた。</p> <p>生徒の健全育成や見守り(安全指導)を目的に、毎週木曜日に「あいさつ運動」を実施している。今年度は、蒲愛会の方々も一緒に「あいさつ運動」を実施できたのはありがたいことで、大きな成果である。また、祭礼パトロールを教員、PTAとともに実施することができた。</p> <p>情報の発信については、毎月の学校だよりの配布、学校ホームページなどを活用しているが、その中身や更新頻度について課題が残った。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>C</p> <p>D</p>	<p>5</p> <p>2</p> <p>0</p> <p>0</p>	<p>○あいさつ運動は何のために取り組んでいるのかを考えて実施したらどうでしょうか。</p> <p>○生徒の間だけでのあいさつだけではなく、清掃等で学校を守ってくださる方への感謝のあいさつも忘れないでほしいです。</p> <p>○生徒だけでなく、先生方からあいさつの場面を見せてほしいです。どんな時でもあいさつができる人は、回りからも見る目は違います。</p> <p>○あいさつ運動の成果は分かりませんが、習慣化されることで防犯や子どもの安全を守れればと思っています。</p> <p>○あいさつは対人関係を円滑にする生活習慣です。苦手な子にとって練習する場になれば良いです。</p>

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめる。
○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載す